

第54回人間科学セミナー

日時：2022年7月14日(木)14:00～16:00

場所：ラーニングコモンズ+Zoom

教育格差とネットワーク

講演者：荒牧草平 教授

(教育社会学)

本セミナーでは、以下の3点について研究成果を報告し、今後の課題計画（ネットワークと共生）に関しても紹介したい。

- 1.教育機会の趨勢と、不平等の生成メカニズムを検討した、『学歴の階層差はなぜ生まれるか』
- 2.子どもの学歴達成に対する親の教育期待が、子どもにとっての祖父母やオジオバ、および、親自身の友人や知人といったパーソナルネットワークの影響を受けて形成されることを指摘した『教育格差のかくれた背景』
- 3.親のパーソナルネットワークが、子どもの学歴に対する期待だけでなく、育児不安、養育態度、子どもの将来への理想、親自身の生き方など、多方面にわたって関与することを指摘した『（仮題）子育て世代のパーソナルネットワーク』



個体間コミュニケーションにかかわる認知能力 —サルとラットの行動研究から—

講演者：勝野吏子 講師

(比較行動学)

動物の音声、特にヒト以外の霊長類の音声はヒトの言語と結びつけて考えられやすい。しかし、コミュニケーションが成り立つ仕組みや発話の構造など、動物音声がそのままヒト言語の起源となったとは考えにくい。一方で、音声コミュニケーションを構成する認知能力に関しては、ヒト以外の霊長類、あるいは進化的にヒトと隔たった種においても共通点が見出せる。本セミナーでは、ヒト言語と動物の音声コミュニケーションに関する理論や、コミュニケーションがどのような認知能力で構成されているのかを紹介する。その後、講演者が行ってきたニホンザルの行動観察研究と、ラットを対象とした実験的研究について紹介する。

